

観光学実習(都市観光)Ⅰ

科目ナンバリング TOS-207
選択 2単位

栗木 敏男

1. 授業の概要(ねらい)

本実習は観光を「より身近に」「より幅広く」「より主体的に」学ぶためのものである。都市におけるさまざまな観光テーマを取り上げ、行政、観光協会、地元の取り組みなどに対する理解を深め、都市観光のあり方を模索する。そのためフィールドワークを中心とした授業を行う。現地ではテーマに即したゲストスピーカーを招聘し、現地でしか学べない知識・情報を把握したうえで、問題と解決策をとりまとめることを目指す。

2. 授業の到達目標

都市で展開されている観光資源を修得し、さらに問題点や将来像について討論して発表できる。
フィールドワークを通して、現地を直接観察し、その関係者との対話・聞き取り、そして現地での史料・資料の採取を行い、レポートをまとめることができる。

3. 成績評価の方法および基準

出席は必須である。フィールドワーク(計2回)を欠席すると単位は与えられない。①グループワーク及びフィールドワークへの積極的な取り組みと②レポートの内容・発表により評価する。それぞれ、①40%、②60%とする。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特に指定しない。適宜資料を配付する。

5. 準備学修の内容

フィールドワークの観光資源の事前調査をしておくこと。

6. その他履修上の注意事項

グループワーク・フィールドワークが中心であるため、受講者は15名をめどとする。参加者が多い場合は、受講理由と抽選にて決定する。また、責任とマナーが求められる。フィールドワークのテーマや訪問先、日程・集合場所などの詳細は、第1回の授業にて説明するので、必ず参加すること。また、交通費などフィールドワークにかかる費用は学生個人負担となるので、留意すること。

7. 授業内容

【第1回】	イントロダクション、受講者選別
【第2回】	テーマの概要、グループ分け
【第3回】	都市観光
【第4回】	テーマ1の概要
【第5回】	テーマ1の事前研究と発表
【第6回】	テーマ1のフィールドワーク
【第7回】	テーマ1の振り返りとまとめ
【第8回】	自主研究
【第9回】	自主研究
【第10回】	テーマ2の概要
【第11回】	テーマ2の事前研究と発表
【第12回】	テーマ2のフィールドワーク
【第13回】	テーマ2の振り返りとまとめ
【第14回】	グループごとの発表・意見交換
【第15回】	総括